

令和3年11月30日

# 学校規模適正化調査特別委員会

阿久根市議会



1 会議名 学校規模適正化調査特別委員会

2 日時 令和3年11月30日(火)

午後2時39分開会

午後3時1分散会

3 場所 議場

4 出席委員

濱田洋一委員長、濱崎國治副委員長、竹之内和満委員、  
川上洋一委員、濱門明典委員、白石純一委員、  
竹原信一委員、仮屋園一徳委員、中面幸人委員、  
牟田学委員、岩崎健二委員、木下孝行委員、  
濱之上大成委員、山田勝委員

5 事務局職員 次長兼議事係長 上脇重樹、主任 松崎正幸

6 会議に付した事件

- (1) 請願第1号 学校規模適正化における小規模校の存続を求める請願
- (2) 本市の小・中学校における適切な規模に関する調査について

7 議事の経過概要 別紙のとおり



## 調査の経過概要

### ○ 請願第1号 学校規模適正化における小規模校の存続を求める請願について

#### 濱田洋一委員長

ただいまから、学校規模適正化調査特別委員会を開会いたします。

本日の本会議において、請願第1号、学校規模適正化における小規模校の存続を求める請願が本委員会に付託されました。

この際、請願第1号を議題とします。

この請願の効率的な委員会審査を行うため、審査方法について協議をお願いいたします。

審査において、参考人として請願者に出席を求め、意見を聴取する必要があるか、皆様方の御意見をお伺いいたします。

#### 竹原信一委員

いいと思います。

#### 濱田洋一委員長

ほかの委員の方々、ありますか。

#### 仮屋園一徳委員

現段階では必要ないんじゃないかと思います。

何でかと言いますと、教育委員会から、各説明会が終わった後、委員会に報告ということになってますので、必要であればそのときに呼んだらいいんじゃないかと思います。

#### 山田勝委員

御二方が言われるのも十分わかりますよ。

でもその後、どういう経緯になっていこうとですね、やはり提出者の意見を、願望を聞いてやるということも、やはり民意を収集する議会として、そのほうがいいかなあと思うんです。必要に応じて、必要じゃないかっていうのはわかりませんよ。結果、結論はいつでもできると思いますが、やっぱり民意を聞いてやるということが大事だという気がします。

#### 中面幸人委員

私も山田委員と同じ考え方です。提出者を呼んで聞くのが基本じゃないかと思いますので、その後は、教育委員会が説明会を開いていくわけですから、それは、それと別だと私は思います。

#### 竹原信一委員

そもそも、その提出者が議会に来て説明したいという意図があるのかどうかも、調整して考えていいと思いますよ。

#### 濱田洋一委員長

ただいま請願者に出席を求めてほしいという意見と、出席は必要ではないという、二とおりの御意見が各委員の方々からございました。

このことにつきましてですが、ちょっと休憩に入ります。

(休憩 午後2時43分～午後2時46分)

## 濱田洋一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開します。

## 山田勝委員

少なくとも陳情、請願を出した人が説明まで要らんとか何とかってというようなことなら出さなくて構わんとやった。思いがあるんだったら、どういうことがあっても最初に来て、思いを伝えないかんですよ。だから私は、ちゃんと請願者呼んで、来ていただいて、話を聞くということが大前提だと思いますね。

## 白石純一委員

私も基本的に請願者の意見を聞くべきだと思います。

議会として、お呼びしたいということをお伝えして、どうしても何らかの理由で拒否されるのであれば、それはしょうがないですけど、議会としては、意見を聞くためにお呼びするという方針は出していいんじゃないかと思います。

## 濱田洋一委員長

それでは、委員の皆様方からいろいろ御意見がありましたけれども、請願者からの意見聴取が必要であるとの御意見がありますので、参考人として請願者に出席を求めることにしたいと思います。御異議ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

なお、日時につきましては、参考人と調整いたしますので委員長に御一任願います。

また、参考人からの意見聴取以外の審査については、12月8日から開催する本委員会において行います。

請願第1号について、審査を一時中止いたします。

## ○ 本市の小・中学校における適切な規模に関する調査について

### 濱田洋一委員長

次に、継続して審査中の本市の小・中学校における適切な規模に関する調査についてを議題といたします。

先の11月22日に開催された全員協議会において、教育長から学校の統廃合に関わる今後の方向性等について説明がありました。

この説明に関して、所管課に質疑を行う必要があるのか協議していただきたいと思います。

質疑を行うことについて、御意見ございませんか。

### 白石純一委員

必要だと思います。

### 木下孝行委員

この特別委員会、今言った4番議員と同じ意見ですけども、今回の一般質問でも多くの議員がこの問題を取り上げておるような状態ですので、所管課とは十分に議論すべきだと思いますので、ぜひ開催してください。

### 濱田洋一委員長

質疑を行いたいとの御意見がございましたので、所管課に出席を求め、質疑を行うこととしたいと思います。御意見ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

なお、質疑を行う日時については、請願第1号の審査の後と考えておりますが、ほかの委員会との兼ね合いがありますので、この請願の審査に要した時間に応じて調整いたしますので、委員長に御一任願います。

次に、小・中学生の保護者及び未就学児の保護者から御意見をお聞きすることについてお伺いいたします。

7月3日の本委員会において、数人の委員から御意見があったところがございます。このことについては、本日の全員協議会において、広報広聴委員長からの報告のとおり、議題を学校規模適正化、対象者を小学生、中学生及び未就学児の保護者として議員と語る会を開催することと広報広聴委員会では決定されております。本委員会としましては、議員と語る会を開催し、その状況を踏まえて、ほかに保護者からの意見聴取が必要かどうか、協議することとしたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

次に、出水市の元教育長を参考人として呼び出して話を伺うことについて御報告いたします。

このことにつきましては、7月3日の本委員会において、数人の委員の方から御意見があり、委員会において必要であれば進めるとして、皆様方に御確認をいただいたところであります。そこで、あらかじめ事務局に、御本人の連絡先など調査するよう指示しておりましたが、参考人として呼びすることはできないのではないかと考えております。

この際、暫時休憩いたします。

(休憩 午後2時52分～午後2時57分)

#### **濱田洋一委員長**

休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

#### **木下孝行委員**

阿久根市と出水市は、隣接であって、自治体間でも非常に連携した関係性にあります。そういった中で、この問題で、出水の教育委員会のほうが不適切だという判断をしたものに対して、いくら教育委員長をやめたからといって、個人的にその人にアポをとって、ある意味プライバシーを侵害するような行為にならざるを得ないだろうと思っております。そういうことはしないようにしてほしいと思っております。

#### **濱田洋一委員長**

それでは、委員の皆様方よろしいでしょうか。

それぞれ、御意見もあろうかと思っておりますが。

#### **白石純一委員**

教育委員長という公職はやめられておられますが、教育に深い理解のある方ということで呼びます。教育委員会を通さなくても、それは今、公職を離れておられるわけですから、出水市の執行部と我々の議会は直接は結びつきは直接ないわけですので。個人的に呼びするという事は、法令的にも何ら問題はないと思っております。

### 牟田学委員

反対にですね、退職された方が教育委員会に対して、そういう要望とかそういうあれがあったときには断ってくれっていうか、私はしませんよということも話をされているかもしれないので、そこまでもう個人的に呼ぶとかそういうのはしないほうがいいと思いますよ。

### 川上洋一委員

私もですね、そのことに対してはちょっとやっぱり反対です。理由としては、出水市と阿久根市の仲たがいになる原因になる、小さな火種をつくる可能性もあるわけですから。幾ら現職を離れたからといって、そういう人はやっぱりウィン・ウィンの中でやっていかないかん仲だから、行政としては、そこはやっぱりちょっと、ほかの知恵を、ほかの人の知恵だったらもらえるかもしれんけど、その人の知恵はもらわないほうがいいと思います。

### 白石純一委員

御本人の意向が一番だと思うんですね。御本人が話をしてもいいよ、したいということであればぜひお願いしたいですし、御本人がいやどうしてもを遠慮したいということであればそれはもちろん、無理する必要はないので。出水市と阿久根市の関係ということは、我々は行政のチェック機能、執行部のチェック機能ですから、そこまでへの付度をする必要はないのではないかなと思います。

〔発言する者あり〕

### 濱田洋一委員長

ただいま、出席を求める意見と出席が必要でないという御意見がありました。

そこで、本委員会において出席を求める方の挙手をお願いいたします。

〔挙手少数〕

ほかの方は必要でないということでよろしいですね。

それでは、本委員会におきまして、出水市前教育長の出席を求めないということに決定してよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、そのように決定させていただきます。

以上で本日の学校規模適正化調査特別委員会を散会いたします。

(散会 午後3時1分)

学校規模適正化調査特別委員会委員長 濱田洋一